

住民からの意見・提言に対する回答

① 自主防災組織について

【質 問】

自主防災組織は、なぜ各地域にないのか。
設立されるような働きかけをしてほしい。

【回 答】

(防災危機管理課)

すべての地域に設立できるよう4月に開催される総代会にて設立を呼び掛けております。

また消防団に対しても各地区の総代から相談があった場合の設立についての協力もお願いしております。

なお、相談があった地域には個別に出向いて説明を実施しております。

② 防災機器について

【質 問】

消火栓から給水できる器具を、イベントに参加して知った。
各地域に置いたり出来ないのか。

【回 答】

(防災危機管理課)

消火栓を使った給水については、水道管を所管している名古屋市上下水道局と協議が必要になります。名古屋市上下水道局との協議において器具の設置及び使用については、各避難所において消防団及び役場職員の使用を前提に了承を得ておりますので、名古屋市が独自に設置した給水栓も含め各避難所に1個設置を進めております。

③ 100歳大学について

【質 問】

詳細がわからない。もっと広報をしてほしい。

また、行きたいが交通手段がないので会場や交通手段も考えてほしい。

定員 20 名は少ないか。

【回 答】

(長寿支援課)

100 歳大学の詳細につきましては、令和 7 年 4 月号広報及び町ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

また、各公共施設の窓口に、100 歳大学のリーフレットを設置し、周知に努めます。

交通手段につきましては、開設期間（6 月～3 月うち 24 日）を通して、ご自身で参加できる方を対象としておりますので、ご理解をお願いします。

定員につきましては、授業内容等を踏まえ 20 名としておりますが、定員を超える応募があった場合は、5 名から 10 名を限度に追加で受け入れさせていただく予定をしております。

④ 堀之内砂子線について

【質 問】

堀之内砂子線は、地元説明会で 5 年程度で完成すると聞いた。

本当に完成するのか。早く着工して開通してほしい。

堀之内の交差点信号機の点灯時間は、南北が短く東西が長いので通学の子ども達には不便である。時間調整出来ないのか。

【回 答】

(都市整備課)

○堀之内・砂子線の開通について

現在、開通に向けて、関係者及び関係機関と調整・協議を行っております。

○堀之内・砂子線と中島・八ツ屋線の交差点信号機の点灯時間調整について

警察に相談したところ、現在の点灯時間は、周辺の信号と連動し、円滑な交通を図る信号サイクルで設定されております。

信号の長さについては、横断歩道の延長により設定されており、南北方向の信号は通常より長めに点灯時間が設定されているとのことでした。

したがって、現時点では、交通量及び周辺信号サイクルから時間調整は困難とのことでした。

しかし、将来、都市計画道路（堀之内・砂子線）が浄水場まで開通し、南北線の交通量が増加した場合、信号サイクル及び時間調整は可能との回答を頂いております。